

VOD (ビデオ・オン・デマンド) からCOD (コンテンツ・オン・デマンド) へ 利用者とホテルの両者から好評を得て導入が進む

「みるみる」—— フォーラム フロンティア ネットワーク(株)



ここにきてレジャー・ラブホテルへのVODシステムの普及が進んでいる。フォーラム フロンティア ネットワーク(株)の「みるみる」は、市場投入後3年半で、導入ホテルは150店舗以上(3,500室以上)にのぼっている。

順調に導入が進む背景には、客室TVの大画面化や映像のデジタル化の流れもあるが、「みるみる」自体が、単に映画やアダルト作品を好きなときに好きなように観ることができるVOD(ビデオ・オン・デマンド)としての魅力にとどまらず、多彩なコンテンツを提供するCOD(コンテンツ・オン・デマンド)の視点でコンテンツ構成・システム構築がなされていることが大きい。本稿では同社代表取締役・渡邊敏樹氏に「みるみる」の特徴とホテルからの評価要因を聞いた。

多彩なコンテンツと信頼性の高いシステム

まず、「みるみる」の特徴を整理してみよう。

①多彩で充実したコンテンツ

VODにおいて、映画・アダルト作品、ルームオーダー、インフォメーションが基本のコンテンツだ。

<映画・アダルト作品> 映画は現在900タイトル以上を提供。タイトル数は年々増加傾向だが、同社ではラインナップも重要と指摘する。人気の連続作品などをバランスよく揃えることでリピートにもつながるのだ。一方、アダルト作品は、業界唯一の週1回の更新で新作の提供に注力している。

<ルームオーダー> たんにルームオーダー機能があるというだけでなく、

利用者のオーダーのしやすさとホテル側の対応のしやすさを重視したシステムだ。とくにバックオフィスの管理画面・機能はホテル側の対応を十分に考慮した内容としている。実際に、1か月のルームオーダー売上が300万円を超えるホテルからも使いやすいと好評を得ているという。

<インフォメーション> 各種インフォメーションの提供もVODの重要な役割だ。「みるみる」は文字と写真だけでなく動画で告知できるのも特徴だ。

もうひとつの特徴として、画面デザインをホテルごとにオリジナルで制作することがあげられる。とくに大画面化が進んでいる現在、ホテルのコンセプトやイメージにマッチした画面デザインは重要となる。同時に、コンテ

ツの配置などで運営の特徴も反映できることになる。

<オリジナルコンテンツ> この他、オリジナルのコンテンツも充実したラインナップだ。カップルで楽しめる占いやゲームはもちろん、関連企業と独占提携を結んだ「お笑い」「ミュージック」「グッズ」「フード」分野のコンテンツ提供も行なう。とくにフード分野では、全国の有名ラーメン店120店のラーメンが店舗の味そのままに食することができる(冷凍食材で提供)ことから利用者の注目度も高い。

②技術力と信頼性

ホテルがVODを導入するにあたっては、コンテンツの魅力に加え、システムの信頼性も重要だ。

同社は、企業向けCS放送システムの構築からスタートし、その後HDD

■ホテルごとのオリジナルデザイン画面例



■オリジナルコンテンツ画面例



■インフォメーション画面例



■ルームオーダー画面例



■アンケート画面例



■アンケート管理画面例



■ルームオーダー管理画面例



による館内放送システムを手掛け、こちらは国内のシティ・ビジネスホテル1,000館以上への導入実績を有している。そういった映像配信の技術・ノウハウをベースに開発・運営されているのが「みるみる」なのである。

導入ホテルからは、システムの安定性への評価も高く、さらに管理画面などのバックオフィス機能や、タブレット、Wi-Fi、デジタルサイネージ、客室選別機などとの連携といった拡張性の高さも評価されている。

また、同社は技術系の事業だけでなく、コールセンターやテレマーケティングといった事業にも携わってきた。そこで蓄積されたソリューションのノウハウも有効に活かされている。とくに、コンテンツの企画開発から、ホテルごとのカスタマイズ、施工、アフターフォローまで、同社は一貫して対応する体制で臨んでおり、それがスピーディかつ確実な対応につながり、高評

価の要因のひとつとなっている。

ホテルと利用者のインターフェイス

レジャー・ラブホテルにおいて、VODは、映画・アダルト作品の提供では、好きなときに好きなように観ることができるため短時間利用者と長時間利用者の双方のニーズを満たすことができる。また、多彩な映像コンテンツで利用者を楽しませるとともに、ルームオーダー機能により単価アップにも貢献するシステムでもある。

さらに、ルームオーダーやインフォメーションなどの双方向の情報伝達機能は、TV画面を介してホテルと利用者のインターフェイスとして活用できるものだ。

同社では、この視点も重視し、充実したアンケート機能を搭載している。これはアンケート結果をリアルタイムでフロントの管理画面に表示できるも

のだ。この機能を使えば、各種の利用者ニーズの把握はもちろん、利用者が「いま欲しいものは何か」を知ることができ、クレームがあれば即座の対応もできることになる。レジャー・ラブホテルの基本ともいえる利用者のプライバシーを確保しながら、リアルタイムで利用者の声に反応できることになるのだ。

「みるみる」は、ホテルのアミューズメント性や利便性を向上させる役割を担うことはもちろん、ホテル運営に深く関わる活用ができるシステムといえるだろう。

【問合せ】
フォーラム フロンティア ネットワーク(株)
東京都千代田区飯田橋 1-12-15
九段大和ビル 4F
TEL.03-3262-5070
FAX.03-3262-5072
http://www.ff-network.com
http://millmill.net